

木越 洋

チェロ・コンサート

元 NHK 交響楽団首席チェロ奏者

現 イルミナートフィル首席チェロ奏者

バッハ無伴奏の2番から2曲
プレリュードとジーグ

ラフマニノフ
ヴォーカリーズ 他

メンデルスゾーン

ピアトリオ第1番

Vn 横山亜美 Piano 山口美樹子

チェリスト 木越 洋

静岡県出身。7歳より吉田貴寿氏に、12歳より斎藤秀雄氏に師事。1975年日本音楽コンクール第2位。1977年桐朋学園ティプロマコース修了。新日本フィルハーモニー交響楽団の首席チェロ奏者を経て、1979年から文化庁在外芸術研修員としてミュンヘン国立音楽大学に留学。ワルター・ノータス氏に師事。ミュンヘン国際音楽コンクールで入選、ジュネーブ国際コンクールでティプロマ賞をそれぞれ受賞する。帰国後、1981年にNHK交響楽団に入団し、以後33年間にわたり首席奏者を務める。その功績が認められ、2010年に有馬賞が贈られた。2013年6月にNHK交響楽団を退団し、ソリスト、室内楽奏者としての活動を本格化。近年継続して取り組んでいるバッハの「無伴奏チェロ組曲演奏会」は、感動的な演奏として評価が高い。スケールの大きい朗々たる輝きとまろやかな美しい音色で聴衆を魅了している。

また、2007年には「立って弾く」スタイルにも取り組むなど、日々新たな表現の可能性を模索している。CDではロシア人ピアニスト、セルゲイ・クドリアコフやNHK交響楽団コンサートマスター篠崎史紀らとの共演で5枚のCDをリリース。

現在、洗足学園音楽大学客員教授、桐朋学園大学講師として後進の指導にも尽力するほか、東京音楽コンクール等で審査員を務める。また、サイトウ・キネン・オーケストラには毎年のように参加している。

2019

11/8

(金)

開演 19:00

開場 18:30

2,500円 [全席自由]

YOSHU ホール 〒542-0081
大阪市中央区南船場1-4-11 モリビル2F

<http://yoshu-hall@kta.biglobe.ne.jp>

TEL: 06-6261-7827 FAX: 06-6261-7828



「長堀橋駅」①出口徒歩5分 「松屋町駅」①出口徒歩3分

チェリスト **木越 洋** 現 イルミナートフィル首席チェロ奏者

静岡県出身。7歳より吉田貴寿氏に、12歳より斎藤秀雄氏に師事。

1975年日本音楽コンクール第2位。1977年桐朋学園ティプロマコース修了。

新日本フィルハーモニー交響楽団の首席チェロ奏者を経て、1979年から文化庁在外芸術研修員としてミュンヘン国立音楽大学に留学。ワルター・ノータス氏に師事。ミュンヘン国際音楽コンクールで入選、ジュネーブ国際コンクールでティプロマ賞をそれぞれ受賞する。帰国後、1981年にNHK交響楽団に入団し、以後33年間にわたり首席奏者を務める。その功績が認められ、2010年に有馬賞が贈られた。2013年6月にNHK交響楽団を退団し、ソリスト、室内楽奏者としての活動を本格化。近年継続して取り組んでいるバツハの「無伴奏チェロ組曲演奏会」は、感動的な演奏として評価が高い。スケールの大きい朗々たる輝きとまろやかな美しい音色で聴衆を魅了している。また、2007年には「立って弾く」スタイルにも取り組むなど、日々新たな表現の可能性を模索している。CDではロシア人ピアニスト、セルゲイ・クドリャコフやNHK交響楽団コンサートマスター篠崎史紀らとの共演で5枚のCDをリリース。

現在、洗足学園音楽大学客員教授、桐朋学園大学講師として後進の指導にも尽力するほか、東京音楽コンクール等で審査員を務める。また、サイトウ・キネン・オーケストラには毎年のように参加している。



ピアノ 山口美樹子

全東北ピアノコンクール第1位文部大臣奨励賞受賞。桐朋学園大学演奏学科卒業後、独ミュンヘン市立音楽学校入学し、その後、独ヴュルツブルグ音楽大学マイスターコース卒業。

独バイエルンラジオ放送局に出演、同大学内オーケストラとピアノ協奏曲を共演などの活動を行う。帰国後、ピアノ指導と演奏活動を展開する中、CD「ザ・オテッセイ」(ピアノとヴァイオリンによるデュオ)、「白秋」(北原白秋歌曲)をリリース。各地の音楽祭、ルーマニア国内ツアーに出演。2014年高槻市の自然豊かな場所に「摂津響 Saal」(せつつきようザール)をオープン。世界各国の著名なアーティストによる公演主催、地元の方々による多数のイベントにも携わる。

一般社団法人まほろば芸術ラボ副理事。

摂津響 Saal <http://settsukyosaal.com/>

一般社団法人まほろば芸術
<https://mahorobalab.>



マンデルスゾーン ピアトリオ第1番

ヴァイオリン 横山亜美

大阪の箕面市生まれ。6歳より音楽家の両親に手ほどきを受け、2008年よりイタリアに留学、2013年ラウラ・ゴルナ氏師事の下クレモナ国立C・モンテヴェルティ音楽院を満点で卒業。



同年、フィレンツェ・クレツシエンド国際コンクールで第一位を受賞。サルヴァトーレ・アツカルド氏、ザハール・ブロン氏、アーロン・ロザンド氏らのマスターコースを受講。

2013年日本へ完全帰国し、関西を拠点に各地でソロ、室内楽中心に多数の演奏活動を行う。関西在住プロ演奏家を中心に結成されたセレーノ・チェンバーオーケストラの常任コンサートマスターを務める。

2017年3月にファーストアルバム「A piacere ~Bach & Telemann for solo violin~」をリリース。